

恵寿通信の掲載にあたって

編集部の方針で巻末に恵寿通信が掲載されることになりました。このミニコミ誌は当院の症例に関する具体的な経過を提示することによって院外の先生方と情報を共有することを目指しています。多くの同僚の協力を恵まれ、内科に限定せず 2014 年 11 月で第 30 号となりました。かちっとした症例報告論文と異なり、主治医が苦心した過程を場合によっては細かく吐露することで臨場感あるものにする意図もあります。今後も発信していきたいと思っておりますので、先生方からのご投稿含めどうぞよろしくおねがいたします。なお、すでにお読みいただいた先生におかれましても流し読みいただければ幸いです。

恵寿通信 編集 真智 俊彦 拝